

## 平成 14 年度 P R T R データの概要 (石川県) 化学物質の排出量・移動量の集計結果

平成 16 年 3 月  
石 川 県

平成 11 年 7 月に公布された「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(以下「**化学物質排出把握管理促進法**」という。)に基づき、化学物質排出排出移動量届出制度(いわゆる「**P R T R 制度**」)が導入されました。これは、人の健康や動植物に有害性のある **354 種類の化学物質** について、事業者は環境への排出量や廃棄物に含まれて事業所外に運び出される移動量を把握して届出を行うこととしています。また、国はその集計結果及び届出対象外の排出量の推計結果を集計し、公表することとされています。

平成 14 年度に事業者が把握した排出量・移動量については、平成 16 年 3 月 29 日に国が公表しましたが、これを基に、今回、**届出があった事業所のうち石川県にある事業所について、排出量・移動量を集計し公表するものです。**

化学物質排出管理促進法では、国は集計結果を都道府県知事に通知することとし、都道府県知事は通知があった事項について集計をするとともに、その結果を公表することができるとしています。

### < 主な内容 >

届出のあった事業所は石川県内に **491** あり、当該事業所からの排出量は、**3,250 トン**、移動量については **2,067 トン** でした。

また、国が推計を行った石川県の**届出対象外の排出量**(対象業種からの届出対象外の排出量、非対象業種からの排出量、家庭からの排出量、自動車などの移動体からの排出量)については、**6,733 トン** でした。

以下に、集計結果の詳細を記述します。

## 1. 排出量・移動量の届出状況

届出のあった事業所は石川県内に **491** ありました。(全国の届出があった事業所の **1.4%** にあたります。) 届出状況は以下のとおりです。

### (1) 業種別の届出状況

届出対象の23業種のうち製造業を23業種に細区分して、45業種別として集計した結果、**28**業種から届出がありました。

表1 業種別の届出状況(石川県及び全国)

(単位:事業所)

業種	届出数		業種	届出数	
	石川県	全国		石川県	全国
金属鉱業	0	18	武器製造業	0	5
原油・天然ガス鉱業	0	30	その他の製造業	7	379
食料品製造業	1	337	電気業	1	108
飲料・たばこ・飼料製造業	0	98	ガス業	3	43
繊維工業	13	213	熱供給業	0	5
衣服・その他の繊維製品製造業	2	41	下水道業	41	1,507
木材・木製品製造業	1	227	鉄道業	1	41
家具・装備品製造業	0	99	倉庫業	0	126
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	308	石油卸業	7	593
出版・印刷・同関連産業	1	300	鉄スクラップ業	0	8
化学工業	9	2,088	自動車卸業	0	39
石油製品・石炭製品製造業	1	175	燃料小売業	302	18,386
プラスチック製品製造業	6	828	洗濯業	1	115
ゴム製品製造業	1	225	写真業	0	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	24	自動車整備業	0	164
窯業・土石製品製造業	1	446	機械修理業	0	18
鉄鋼業	2	307	商品検査業	0	5
非鉄金属製造業	5	480	計量証明業	0	11
金属製品製造業	14	1,297	一般廃棄物処理業	32	2,083
一般機械器具製造業	11	469	産業廃棄物処分業	6	527
電気機械器具製造業	15	1,076	高等教育機関	4	73
輸送用機械器具製造業	2	901	自然科学研究所	0	133
精密機械器具製造業	0	160	合計	491	34,517

(2) 届出があった化学物質

事業所から 103 の化学物質の届出がありました。

表2 届出があった化学物質

	届出のあった化学物質		届出のあった化学物質		届出のあった化学物質
1	1 亜鉛の水溶性化合物	36	101 酢酸2-エトキシエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	70	230 鉛及びその化合物
2	2 アクリルアミド			71	231 ニッケル
3	3 アクリル酸	37	102 酢酸ビニル	72	232 ニッケル化合物
4	4 アクリル酸エチル	38	103 酢酸2-メトキシエチル(別名エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート)	73	240 ニトロベンゼン
5	5 アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル			74	242 ノニルフェノール
6	6 アクリル酸メチル	39	108 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	75	243 バリウム及びその水溶性化合物
7	7 アクリロニトリル	40	110 N,N-ジエチルチオカルバミン酸S-4-クロロベンジル(別名チオベンカルブ又はベンチオカーブ)	76	250 ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名ポリカーバメート)
8	12 アセトニトリル	41	112 四塩化炭素	77	252 砒素及びその無機化合物
9	16 2-アミノエタノール	42	113 1,4-ジオキサン	78	253 ヒドラジン
10	22 アリルアルコール	43	116 1,2-ジクロロエタン	79	259 ピリジン
11	23 1-アリルオキシ-2,3-エポキシプロパン	44	117 1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	80	266 フェノール
12	24 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	45	118 cis-1,2-ジクロロエチレン	81	270 フタル酸ジ-n-ブチル
13	25 アンチモン及びその化合物	46	120 3,3-ジクロロ-4,4-ジアミノジフェニルメタン	82	272 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
14	26 石綿	47	124 2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエタン(別名HCFC-123)	83	283 ぶっ化水素及びその水溶性塩
15	30 4,4-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	48	132 1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(別名HCFC-141b)	84	293 ヘキサメチレン=ジイソシアネート
16	37 0-エチル=0-4-ニトロフェニル=フェニルホスホチオアート(別名EPN)	49	134 1,3-ジクロロ-2-プロパノール	85	297 ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)
17	40 エチルベンゼン	50	137 1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	86	299 ベンゼン
18	42 エチレンオキシド	51	145 ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	87	300 1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物
19	43 エチレングリコール	52	166 N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	88	304 ほう素及びその化合物
20	44 エチレングリコールモノエチルエーテル	53	172 N,N-ジメチルホルムアミド	89	306 ポリ塩化ビフェニル(別名PCB)
21	45 エチレングリコールモノメチルエーテル	54	175 水銀及びその化合物	90	307 ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)
22	54 エピクロロヒドリン	55	176 有機スズ化合物	91	308 ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル
23	56 1,2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)	56	177 スチレン	92	309 ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
24	60 カドミウム及びその化合物	57	178 セレン及びその化合物	93	310 ホルムアルデヒド
25	61 -カプロラクタム	58	179 ダイオキシシン類	94	311 マンガン及びその化合物
26	63 キシレン	59	197 デカブロモジフェニルエーテル	95	312 無水フタル酸
27	64 銀及びその水溶性化合物	60	200 テトラクロロエチレン	96	313 無水マレイン酸
28	65 グリオキサール	61	202 テトラヒドロメチル無水フタル酸	97	314 メタクリル酸
29	66 グルタルアルデヒド	62	204 テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	98	315 メタクリル酸2-エチルヘキシル
30	68 クロム及び三価クロム化合物	63	205 テレフタル酸	99	318 メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル
31	69 六価クロム化合物	64	207 銅水溶性塩(錯塩を除く。)	100	319 メタクリル酸n-ブチル
32	90 2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミノ)-1,3,5-トリアジン(別名シマジン又はCAT)	65	209 1,1,1-トリクロロエタン	101	320 メタクリル酸メチル
33	95 クロロホルム	66	210 1,1,2-トリクロロエタン	102	338 メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート(別名m-トリレンジイソシアネート)
34	96 クロロメタン(別名塩化メチル)	67	211 トリクロロエチレン		
35	100 コバルト及びその化合物	68	224 1,3,5-トリメチルベンゼン		
		69	227 トルエン	103	345 メルカプト酢酸

\* 物質名の前にある番号は、届出が必要な「第一種指定化学物質」の号番号。

## 2. 集計結果の概要

### (1) 届出排出量・移動量

#### 1) 届出があった全物質の届出排出量・移動量

事業者から届出のあった石川県内事業所の排出量・移動量の全体の内訳は、  
排出量が **3,250 トン** (全国 290,453 トンの **1.1%**)  
移動量が **2,067 トン** (全国 217,493 トンの **1.0%**)  
合計が **5,318 トン** (全国 507,946 トンの **1.0%**) でした。

排出量の内訳は、

大気への排出	<b>2,682 トン</b>	
公共用水域への排出	<b>568 トン</b>	
土壌への排出	<b>0 トン</b>	
事業所内での埋立処分	<b>0 トン</b>	
合計	<b>3,250 トン</b>	となっています。

移動量の内訳は、

事業所の外への廃棄物としての移動	<b>1,668 トン</b>	
下水道への移動	<b>399 トン</b>	
合計	<b>2,067 トン</b>	となっています。

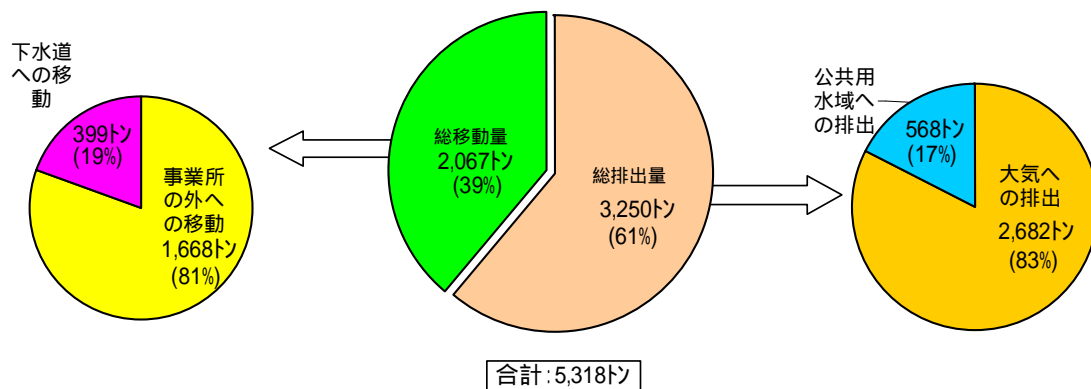


図1 石川県内の届出排出量・移動量

## 2) 届出排出量・移動量合計の多い物質

届出排出量・移動量合計の最も多い物質はトルエンで、以下、N,N-ジメチルホルムアミド、エチレングリコール、キシレンの順となっています。

表3 届出排出量・移動量合計の多い上位10物質

順位	号番号	第1種指定化学物質	排出量・移動量合計(t)		全体の合計に対する割合(%)	
			排出量(t)	移動量(t)		
1	227	トルエン	1,310	499	1,809	34.0
2	172	N,N-ジメチルホルムアミド	486	459	945	17.8
3	43	エチレングリコール	431	249	680	12.8
4	63	キシレン	487	169	656	12.3
5	16	2-アミノエタノール	1	200	201	3.8
6	40	エチルベンゼン	149	6	156	2.9
7	230	鉛及びその化合物	0	110	110	2.1
8	320	メタクリル酸メチル	70	1	71	1.3
9	211	トリクロロエチレン	54	16	71	1.3
10	307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル	39	18	56	1.1
上位10物質の合計			3,028	1,727	4,756	89.4
上位10物質以外の合計			222	340	562	10.6
全体の合計			3,250	2,067	5,318	100.0

\* ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテルは(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)  
 小数点以下四捨五入により、合計値があわないことがある。

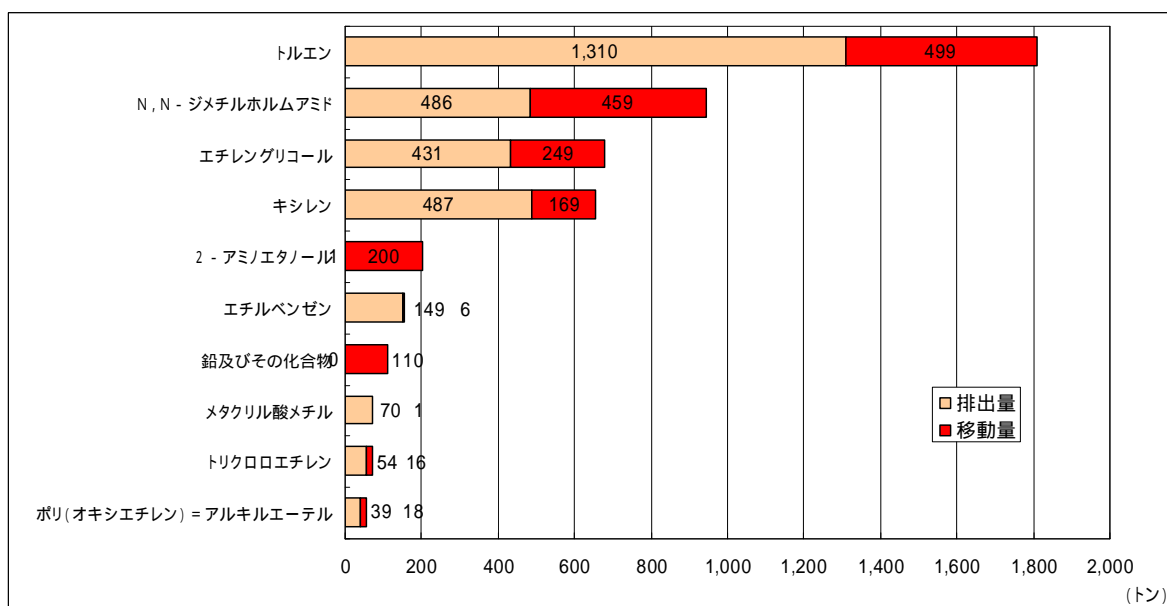


図2 届出排出量・移動量合計の多い上位10物質

### 3) 業種別の届出排出量・移動量

事業者から届出のあった対象 28 業種のうち、届出排出量・移動量合計の最も多い業種は**繊維工業**で、以下、**化学工業**、**電子機械器具製造業**、**一般機械器具製造業**の順となっています。

表4 届出排出量・移動量合計が多い上位 10 業種

順位	業種	排出量・移動量合計(t)		全体の合計に対する割合(%)	
		排出量(t)	移動量(t)		
1	繊維工業	2,095	701	2,795	52.6
2	化学工業	179	545	724	13.6
3	電子機械器具製造業	71	399	470	8.8
4	一般機械器具製造業	250	41	290	5.5
5	その他製造業	199	7	207	3.9
6	窯業・土石製品製造業	140	30	170	3.2
7	衣服・その他繊維製品製造業	27	129	156	2.9
8	輸送用機械器具製造業	89	64	153	2.9
9	金属製品製造業	41	53	94	1.8
10	一般廃棄物処理業 (ごみ処分業に限る)	1	48	50	0.9
	上位10業種の合計	3,091	2,018	5,109	96.1
	上位10業種以外の合計	159	50	209	3.9
	全体の合計	3,250	2,067	5,318	100.0

小数点以下四捨五入により、合計値があわないことがある。

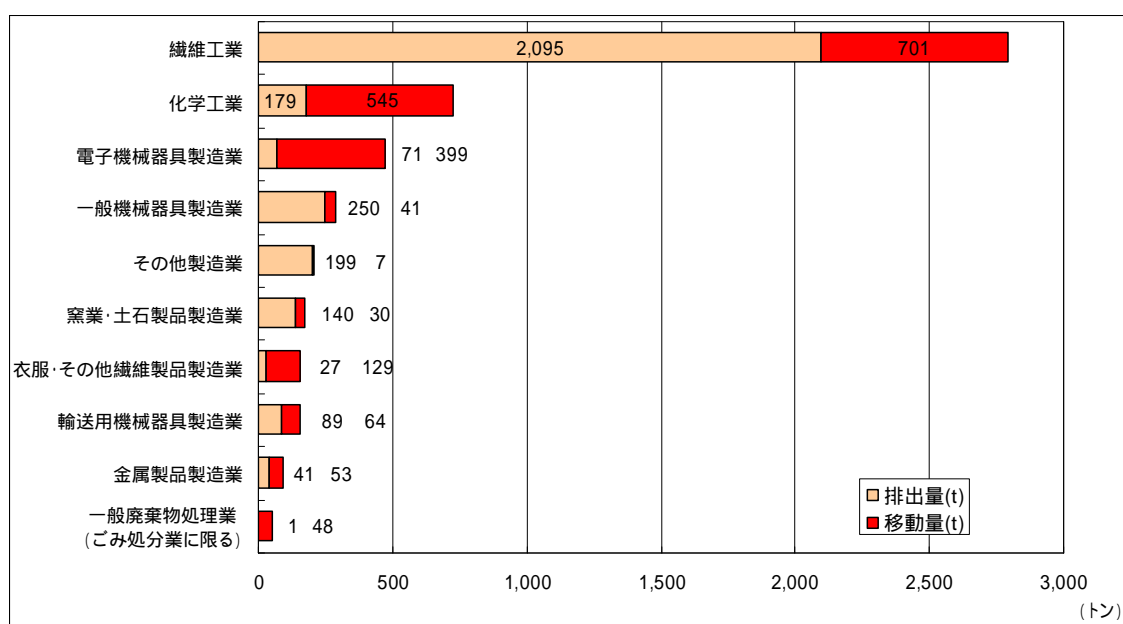


図3 届出排出量・移動量合計が多い上位 10 業種

表5 平成14年度の市町村別届出排出量・移動量

市町村	届出数	届出排出量 (kg/年)					移動量 (kg/年)			排出量・移動量合計	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計		
金沢市	169	211,446	56,482	0	0	267,927	91,792	399,255	491,047	758,975	14.3
七尾市	18	843	1,310	0	0	2,153	6,845	0	6,845	8,998	0.2
小松市	43	437,429	1,083	0	0	438,512	137,086	0	137,086	575,598	10.8
輪島市	8	106	23	0	0	129	0	0	0	129	0.0
珠洲市	13	1,509	140	0	0	1,649	4,100	0	4,100	5,749	0.1
加賀市	25	27,456	10,718	0	0	38,175	17,756	0	17,756	55,931	1.1
羽咋市	8	1,300	316	0	0	1,616	31,900	0	31,900	33,516	0.6
松任市	46	383,892	16,924	0	210	401,026	308,066	0	308,066	709,092	13.3
山中町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
根上町	16	1,267,618	340,600	0	0	1,608,219	213,114	0	213,114	1,821,332	34.2
寺井町	6	31,177	425	0	0	31,602	8,564	15	8,579	40,180	0.8
辰口町	7	6,652	4,928	0	0	11,579	17,500	0	17,500	29,079	0.5
川北町	3	185	790	0	0	975	234,500	0	234,500	235,475	4.4
美川町	4	5,542	130,248	0	0	135,790	335,670	0	335,670	471,460	8.9
鶴来町	9	14,114	56	0	0	14,169	480	0	480	14,649	0.3
野々市町	22	8,212	0	0	0	8,212	110	0	110	8,321	0.2
河内村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
吉野谷村	2	0	8	0	0	8	0	0	0	8	0.0
鳥越村	2	0	6	0	0	6	0	0	0	6	0.0
尾口村	1	0	3	0	0	3	0	0	0	3	0.0
白峰村	1	0	41	0	0	41	0	0	0	41	0.0
津幡町	12	24,079	377	0	0	24,456	11,200	0	11,200	35,656	0.7
高松町	4	4	163	0	0	167	88	0	88	255	0.0
七塚町	2	89	0	0	0	89	0	0	0	89	0.0
宇ノ気町	2	194,042	0	0	0	194,042	2,883	0	2,883	196,925	3.7
内灘町	6	195	419	0	0	614	0	0	0	614	0.0
富来町	2	0	7	0	0	7	0	0	0	7	0.0
志雄町	5	6,406	1,998	0	0	8,404	5,730	0	5,730	14,134	0.3
志賀町	11	24,768	16	0	0	24,784	19,051	0	19,051	43,835	0.8
押水町	2	0	161	0	0	161	0	0	0	161	0.0
田鶴浜町	4	66	0	0	0	66	0	0	0	66	0.0
鳥屋町	2	57	0	0	0	57	0	0	0	57	0.0
中島町	1	26	0	0	0	26	0	0	0	26	0.0
鹿島町	4	8,741	174	0	0	8,915	38,000	0	38,000	46,915	0.9
能登島町	2	33	12	0	0	45	0	0	0	45	0.0
鹿西町	2	41	0	0	0	41	0	0	0	41	0.0
穴水町	6	70	112	0	0	182	26,000	0	26,000	26,182	0.5
門前町	5	34	40	0	0	73	10,000	0	10,000	10,073	0.2
能都町	3	10	50	0	0	60	0	0	0	60	0.0
柳田村	3	44	0	0	0	44	0	0	0	44	0.0
内浦町	7	26,024	322	0	0	26,346	147,700	0	147,700	174,046	3.3
合計	491	2,682,206	567,951	0	210	3,250,367	1,668,134	399,270	2,067,404	5,317,771	100.0

注 大気:大気への排出、 水域:公共用水域への排出、 土壌:事業所内の土壌への排出、 埋立:事業所内の埋立処分

廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動、 下水道:下水道への移動

排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き少数点第1位まで)の合計について  
少数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

高松町、七塚町及び宇ノ気町は、平成16年3月に合併し、かほく市となっている。

## ( 2 ) 届出外排出量

国は届出外排出量を推定しています。平成 14 年度の石川県の届出外排出量の推計値の合計は、**6,733 トン**です。

その内訳は、

対象業種からの届出外排出量*の推計値	<b>3,343 トン</b> ( 全国 250,889 トンの <b>1.3%</b> )
非対象業種からの排出量の推計値	<b>1,183 トン</b> ( 全国 122,681 トンの <b>1.0%</b> )
移動体からの排出量の推計値	<b>1,602 トン</b> ( 全国 153,850 トンの <b>1.0%</b> )
家庭からの排出量の推計値	<b>605 トン</b> ( 全国 61,662 トンの <b>1.0%</b> )
推定値の合計	<b>6,733 トン</b> ( 全国 589,082 トンの <b>1.1%</b> )

\* : 対象業種に属する事業を営む事業者からの排出量であるが、従業員数、取扱量その他の要件を満たさないために届出対象とならないもの。

## ( 3 ) 届出排出量および届出外排出量

石川県内の届出排出量( 3,250 トン )と届出外排出量( 6,733 トン )の合計は、**9,983 トン** ( 全国 879,536 トンの **1.1%** ) です。

\* : 小数点以下四捨五入により、届出排出量と届出外排出量の合計値があわないことがある。



## P R T R の情報等について

### 1 各種案内や届出について

- (1) 経済産業省 [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html)
- (2) 環境省 <http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>
- (3) 製品評価技術基盤機構 <http://www.prtr.nite.go.jp/prtr/prtr.htm>
- (4) 石川県  
<http://www.pref.ishikawa.jp/kankeihourei/shidou/PRTR-HP/prtrhome.htm>

### 2 P R T R 集計データ・マップ

社団法人環境情報科学センター <http://www.prtr-net.jp>

### 3 P R T R データを読み解くための市民ガイドブック：環境省

(化学物質による環境汚染を減らすために：平成13年度集計結果から)

### 4 P R T R 開示制度

#### (1) 経済産業省 P R T R 開示窓口

経済産業省製造産業局化学物質管理課

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関1-3-1

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/kaiji.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/kaiji.html)

#### (2) 環境省 P R T R 開示窓口

環境省環境保健部環境安全課

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/8/8index.html>

### 5 本資料に係る問い合わせ先

石川県環境安全部環境政策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL：076-225-1463

FAX：076-225-1466